

【弘学聖愛－八学光星】9回八学光星1死満塁、佐藤航太の右犠飛で三走池上智史（右）がサヨナラのホームに滑り込み、拳を突き上げる
＝はるか夢



決勝は工大一 対 光星 12年ぶり 八戸対決

第104回全国高校野球選手権青森大会は20日、弘前市はるか夢球場で準決勝が行われ、工大一と八学光星が勝って決勝に名乗りを上げた。2校が夏の決勝で対戦するのは2010年以来12年ぶり。

【15日に詳報】

第1試合は、工大一が昨秋、今春の青森県王者・青森山田と対戦。工大一は機動力野球で中盤までに2点をリード。エース廣野風雅の力投もあって3-1で勝利した。

第2試合では、八学光星が今春の東北4強の弘学聖愛と激突。2-2で迎えた九回1死満塁から、佐藤航太のサヨナラ右犠飛でロー

スコアの接戦に終止符を打った。

決勝は22日午後1時から同球場で行われる。
(澤田淳一)

高校野球青森大会



高校野球速報

久慈7-3久慈東

▽3回戦 県北関係分

【岩手大会】

▽準決勝

工大一3-1青森山田

八学光星3-2弘学聖愛

【青森大会】

(20日)

高校野球の結果